

第2回多治見市かわまちづくり協議会を開催しました

- 令和3年6月29日(火)に、土岐川記念橋上流部の河川空間とまちづくりを一体的に活性化する取り組みを推進するため、第2回多治見市かわまちづくり協議会が開催されました。
- 現地視察を行った後、河川空間の利活用について各地の社会実験の事例も踏まえながら、多目的空間を活用した社会実験の提案及び活用方法について意見を出し合いました。
- 委員から、水辺の利活用について、子供たちの川遊び体験や多治見市の文化・歴史資源を活かした体験等が提案されました。

- ・ 日 程 : 令和3年6月29日(火) 9:30~11:30
- ・ 場 所 : 上山町
多治見市産業文化センター 3階大会議室
- ・ 内 容 : ①現地視察
②多目的広場の活用方法について
- ・ 出席者 : 協議会委員15名
- ・ 事務局 : 多治見市役所 道路河川課
庄内川河川事務所 調査課



現地視察の様子



かわまちづくり協議会委員長の挨拶



協議会の様子

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、マスク着用、消毒、検温及び座席間を広く空け、仕切りを設置する等の対策を行いました。

○委員からの意見

- ・ 子供たちが川遊びを体験できる場として良い。一方で、安全性の確保を図っていくことも重要。
- ・ 陶磁器のまちとして、作陶の体験などができると良い。
- ・ 永保寺までを含めたフットパスとして、当該箇所を中継地とすることで多治見の魅力を伝えられるのではないかと。
- ・ アクセス方法や動線の確保を検討する必要がある。

など